

令和2年度 計算書類

資金収支計算書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで 単位(円)

収入の部	
科目	本年度決算
学生生徒等納付金収入	926,978,717
手数料収入	13,825,680
寄付金収入	0
補助金収入	274,267,478
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	72,407,537
受取利息・配当金収入	132,135
雑収入	9,599,152
借入金等収入	790,000,000
前受金収入	323,381,152
その他の収入	1,122,739,448
資金収入調整勘定	△ 381,272,525
前年度繰越 支払資金	984,577,510
収入の部合計	4,136,636,284

支出の部	
科目	本年度決算
人件費支出	946,000,733
教育研究経費支出	225,368,319
管理経費支出	170,635,099
借入金等利息支出	8,165,301
借入金等返済支出	818,878,000
施設関係支出	5,580,247
設備関係支出	24,561,052
資産運用支出	0
その他支出	1,245,659,952
資金支出調整勘定	△ 28,919,615
翌年度繰越 支払資金	720,707,196
支出の部合計	4,136,636,284

事業活動収支計算書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで 単位(円)

		科目	本年度決算		
教育活動収入	事業収入の活動部	学生生徒等納付金	926,978,717		
		手数料	13,825,680		
		寄付金	853,836		
		経常費等補助金	274,267,478		
		付随事業収入	70,207,537		
		雑収入	10,226,474		
		教育活動収入計	1,296,359,722		
		教育活動支出	事業支出の活動部	人件費	953,460,633
				教育研究経費	328,538,468
				管理経費	177,710,001
徴収不能額等	1,929,920				
教育活動支出計	1,461,639,022				
		教育活動収支差額	△ 165,279,300		
教育活動外収入	事業収入の活動部	受取利息・配当金	132,135		
		その他の教育活動外収入	2,200,000		
		教育活動外収入計	2,332,135		
	教育活動外支出	事業支出の活動部	借入金等利息	8,165,301	
			その他の教育活動外支出	0	
		教育活動外収支差額	△ 5,833,166		
		経常収支差額	△ 171,112,466		
特別収入	事業収入の活動部	資産売却差額	0		
		その他の特別収入	0		
		特別収入計	0		
	事業支出の活動部	資産処分差額	33		
		その他の特別支出	0		
		特別支出計	33		
		特別収支差額	△ 33		
		基本金組入前当年度収支差額	△ 171,112,499		
		基本金組入額合計	△ 144,698,900		
		当年度収支差額	△ 315,811,399		
		前年度繰越収支差額	△ 1,766,441,806		
		基本金取崩額	23,478,783		
		翌年度繰越収支差額	△ 2,058,774,422		
		(参考)			
		事業活動収入計	1,298,691,857		
		事業活動支出計	1,469,804,356		

貸借対照表

令和3年3月31日 単位(円)

資産の部		
科目	本年度末	前年度末
固定資産	5,422,195,736	5,503,116,473
有形固定資産	5,323,815,834	5,427,867,850
その他の固定資産	98,379,902	75,248,623
流動資産	780,017,176	1,037,055,581
資産の部合計	6,202,212,912	6,540,172,054
負債の部		
科目	本年度末	前年度末
固定負債	601,776,900	706,611,000
流動負債	1,135,736,000	1,197,748,543
負債の部合計	1,737,512,900	1,904,359,543
純資産の部		
科目	本年度末	前年度末
基本金	6,523,474,434	6,402,254,317
繰越収支差額	△ 2,058,774,422	△ 1,766,441,806
純資産の部合計	4,464,700,012	4,635,812,511
負債及び純資産の部合計	6,202,212,912	6,540,172,054

財産目録

令和3年3月31日

単位 (円)

科目	金額
I 資産総額	6,202,742,912
1. 基本財産	5,327,208,237
2. 運用財産	849,769,350
3. 収益事業用財産	25,765,325
II 負債総額	1,738,042,900
1. 固定負債	601,776,900
2. 流動負債	1,135,736,000
3. 収益事業用負債	530,000
III 正味財産	4,464,700,012

学校法人 東洋学園

令和2年度事業報告書

1. 法人の概要

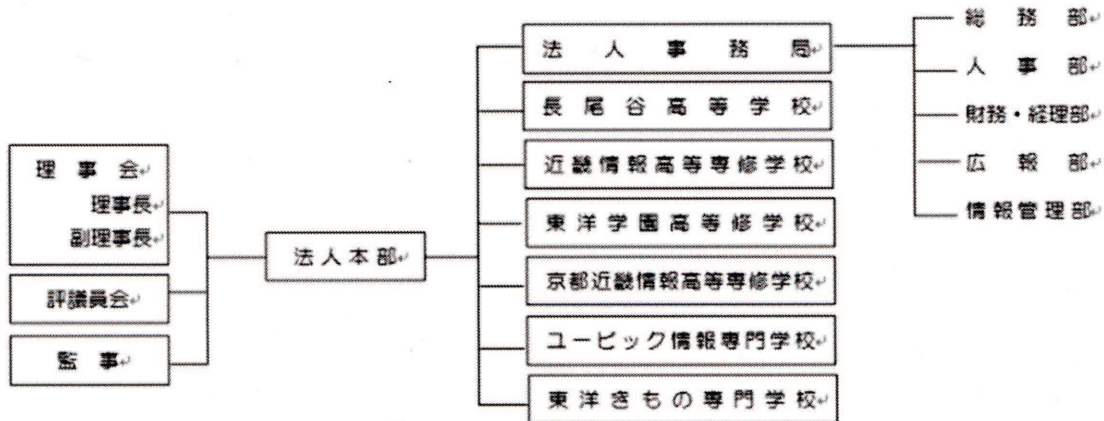
* 教育の基本「品位・誠意・技術」

* 東洋学園の沿革

昭和22年	東洋服装研究所(洋裁科・和裁科)設立。
昭和27年	大阪府より東洋服飾専門学校として認可。
昭和30年	大阪府より学校法人東洋学園認可。
昭和40年	東洋服飾専門学校校舎完成、専門部・高等部に分離。
昭和51年	学校教育法の一部改正により専修学校に認可、東洋学園文化服装専門学校と改名。
昭和53年	東洋家政高等専修学校設立開校、高等学校と技能連携の指定を受ける。
昭和55年	東洋きもの部が専修学校として認可、東洋きもの専門学校と改名。
昭和59年	近畿情報処理専門学校設立開校。
昭和60年	文部省より東洋家政高等専修学校、近畿情報処理専門学校両校の卒業生に短大・大学入学資格認定を受ける。
平成3年	ユービックコンピュータ専門学校開校。 近畿情報処理専門学校の校名を近畿情報高等専修学校とする。
平成5年	長尾谷高等学校開校、東洋家政高等専修学校・近畿情報高等専修学校は同高等学校の技能連携校となる。
平成6年	ユービックコンピュータ専門学校をユービック情報工科専門学校に校名変更。 東洋学園創立40周年記念行事を挙げる。
平成8年	東洋ファッション工科専門学校の校名を東洋ファッションデザイン専門学校に改名。
平成10年	近畿情報高等専修学校が男女共学制になる。京阪奈社会福祉専門学校開校。
平成11年	長尾谷高等学校京都分室・梅田分室開設。
平成12年	長尾谷高等学校奈良分室開設。
平成13年	長尾谷高等学校ナンバ分室開設、東洋家政高等専修学校に福祉コースを新設する。
平成14年	ユービック情報工科専門学校をユービック情報専門学校に校名変更。
平成15年	東洋家政高等専修学校の福祉コースを福祉学科として申請認可され、校名を東洋学園高等専修学校と改め、男女共学とする。
平成16年	近畿情報高等専修学校に国際情報コースを新設、ユービック情報専門学校、京橋に新校舎完成移転。長尾谷高等学校梅田校新校舎完成。
平成19年	長尾谷高等学校ナンバ校校舎移転。
平成20年	京阪奈社会福祉専門学校閉校。
平成22年	長尾谷高等学校奈良分室移転。豊中学習センター開設。
平成23年	東洋学園高等専修学校第7校舎取得。
平成25年	長尾谷高等学校なんば校舎取得。
平成26年	豊中学習センター閉校。 近畿情報高等専修学校校地取得。
平成27年	近畿情報高等専修学校和道館新築竣工 2階PC教室書道教室を設置する。 近畿情報高等専修学校高圧電気設備キュービクル新規取替。 長尾谷高等学校奈良分室賃貸契約期限の為家主から購入する。 東洋学園高等専修学校教職員用男子トイレ新設する。教職員女子用トイレ改築工事。
平成28年	長尾谷高等学校本校体育館屋根改修工事 本校・なんば校空調機入替工事 近畿情報高等専修学校コンピュータ室の改修工事とPC更新 東洋学園高等専修学校第5校舎床Pタイル張替え・壁天井塗装工事
平成30年	東洋学園高等専修学校第6校舎改修工事 京都市伏見区醍醐の土地/建物購入

平成31年 京都市伏見区醍醐（京都近畿情報高等専修学校）の建物改修及び増築（校舎）
 （令和元年） 東洋F デザイン専門学校休校
 令和2年 京都近畿情報高等専修学校開校
 令和3年 東洋F デザイン専門学校閉校

※学校法人の組織図 令和3年5月1日現在



※役員構成 令和3年5月1日現在

理事長	小寺 克一
理事	小寺 秀治 堀内 巖 林 雅子 竹中 均
幹事	宮原 賢 高橋 保博
評議委員	13名

※設置する学校

令和3年5月1日現在

	生徒数	教職員数
長尾谷高等学校	1,411	136
近畿情報高等専修学校	556	57
東洋学園高等専修学校	171	42
京都近畿情報高等専修学校	10	13
ユービック情報専門学校	82	33
東洋きもの専門学校	29	16

2. 事業の概要

* 当年度に行った主な事業

- 長尾谷高等学校
新型コロナ感染防止対策（5校）：加湿空気清浄機・飛沫防止アクリルパーテーション設置
京都校：空調機修理・受水槽ユニット交換工事 奈良校：看板照明工事
- 東洋学園高等専修学校
新型コロナ感染防止対策：加湿空気清浄機・温度測定顔認証付きカメラ設置・オゾン脱臭機・遠隔授業関係（ビデオカメラ・PC・液晶ディスプレイ等）
キュービクル内ケーブル取り換え工事・西棟雨漏り修繕工事
- 近畿情報高等専修学校
新型コロナ感染防止対策：加湿空気清浄機・温度測定顔認証付きカメラ設置・オゾン脱臭機・遠隔授業関係（ビデオカメラ・PC・液晶ディスプレイ等）
PC教室PC更新工事・3F教室LED照明工事
- 京都近畿情報高等専修学校
新型コロナ感染防止対策：加湿空気清浄機・温度測定顔認証付きカメラ設置・オゾン脱臭機・遠隔授業関係（ビデオカメラ・PC・液晶ディスプレイ等）
- ユービック情報専門学校
遠隔授業関係（ビデオカメラ・PC・液晶ディスプレイ等）・トイレ修繕工事
- 東洋きもの専門学校
雨漏り修繕工事


監事監査報告書

令和3年5月31日

学校法人 東洋学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人 東洋学園

監事 宮原 賢  印

監事 高橋 保博  印

私達は、私立学校法第37条第3項及び学校法人東洋学園寄附行為第16条の規定に基づき学校法人東洋学園の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の学校法人の業務、財産の状況並びに理事の業務執行の状況について監査を行った。

私達は監査にあたり、理事会および評議員会に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、重要な決済書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施した。

監査の結果、学校法人東洋学園の業務、財産の状況並びに理事の業務執行の状況は適切であり、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。